



# わたしのおすすめ

## “ふれあい大切に”手作りマラソン



津山加茂郷フルマラソン全国大会  
実行委員長 **平井 毅さん**

色付いた桜や山野草にうらかな春を感じながら加茂と阿波の自然の中を走り抜ける42.195km。県内唯一のフルマラソンです。折り返し地点との標高差が300mと厳しいコースにもかかわらず、参加者は年々増えてきました。今や、北海道から九州まで全国各地のランナー約1,000人が集結する一大イベントになっています。何度も参加する人が多く、10数回になる参加者も。みなそろって口にするのは「地元の人とのふれあい」。

往路は「〇〇さん、いってらっしゃーい」、復路は「おかえりなさい」と温かい声援を送

る沿道の人々。残雪で雪だるまを



作り、手を振る子どもたち。軒先で手作りの梅干しやおにぎりを手渡す人。全国に類を見ないそんなもてなしの数々に「ふるさと」を感じ、翌年の宿の予約をする人までいます。

今年も地元のみなさんにはご協力お願いします。そのほかの人も応援で参加し、この「手作りフルマラソン」を一度体験してみてください。スタート地点では加茂の朝市も行っています。

### 第14回津山加茂郷フルマラソン全国大会

**とき** 4月16日(日) 午前10時スタート  
**ところ** 加茂町スポーツセンター総合グラウンド  
スタート・ゴール  
**問い合わせ先** 同実行委員会事務局 ☎42-4411  
※参加者の募集は締め切りました



2005年©北海道日本ハムファイターズ

ムで過ごしてしました。高橋さんにとって野球とは？  
自分にも、見てくれる人にも夢を与える人にも夢を与えらるるスポーツです。そして今、この道でやっていけるのも家族の支えがあつてこそだと思つています。  
ペナントレースを目前にして今年の抱負は？  
昨シーズンはけがもあり、試合に出場する機会が減つてしまいました。その反省を生かし、昨年の分も取り返せるよう2年分がんばります。打率3割、30本塁打が目標です。高橋選手の活躍を励みにする津山の野球少年たちにアドバイスを。

とにかく野球を大好きになつてください。最初は下手だった僕でもプロになれました。努力すればできないことはあ

りません！僕もがんばります。みんなもがんばってください！  
最後に津山市民のみなさんにメッセージを。  
けがの調整のため昨年は津山に帰れませんでした。今シーズンは胸を張つて津山に帰れるようがんばります。応援よろしくお願いします。  
.....  
正月を返上しての自主トレーニング。今季にかける意気込みが伝わってきます。そんな高橋さんにエールを送ってください！



2005年©北海道日本ハムファイターズ

高橋選手が岡山に!!

プロ野球交流戦  
対阪神タイガース戦

とき 5月16日(火)  
ところ 倉敷マスカットスタジアム

山だいき！



わたしも  
ひびくと

障害者用駐車  
スペースに  
ついて教えて

妊婦になって初めて思った  
のですが、スーパーなどで  
「♿」マークのある駐車スベ  
ースに妊婦は止められるので  
しうか？ 「妊婦も可」「車  
いす優先」と様々な表示をし  
ているところもあるようです  
が…。(北園町・女性)

市では、平成12年に「人  
にやさしいまちづくり条例」  
を制定し、車いす使用者用  
の駐車スペースの確保を呼



▲市役所の車いす使用者専用駐車スペース

び掛けています。20台以上  
止められる駐車場を持つ事  
業者に、車いす使用者専用  
の駐車スペースの設置をお  
願ひしています。  
車いすに限っているのは、  
移動が少なくてすむよう建  
物の入口近くにあり、車い  
す使用者の乗り降りや介助  
者が横に付き添えるよう幅  
を広くしているからです。  
そのため、このスペースは  
車いす使用者専用で、それ  
以外の人は駐車できません。  
しかし、台数に余裕がある  
施設などでは、独自に妊婦  
の人にも同様の対応を行い、  
その旨を表示しているところ  
もあります。

67

社会福祉事務所 32・20

# 未来をひっばる 津山人

見る人に夢を与えたい！

高橋信二さん(プロ野球選手)



2005年©北海道日本ハムファイターズ

今回は北海道日本ハムファ  
イターズの高橋信二さん(川  
崎出身)です。

平成9年に津山工業高校か  
ら日本ハムに入団。一昨年に  
は一軍の正捕手として115  
試合に出場し、打率2割8分  
5厘、本塁打26本と打撃でも  
ファンをわかせました。今や  
チームを代表する選手です。

プロに入って10年目のシーズ  
ンを迎えます。これまでで印  
象に残っている出来事は？

一昨年に出場したオールス  
ターゲームです。出場できる  
とは思っていなかったもので、  
最初のうちは緊張していて周  
りがまったく見えない状態で

した。2戦目に王監督  
からスタメン出場を告  
げられたときも「まさ  
か」と思い、自分がた  
いへんな場所にいるこ  
とを改めて実感しまし  
た。でもヒットで出塁  
できるなど、終わって  
みれば、すごく楽しか  
ったですね。

いつプロをめざそうと？

兄の影響もあって物心つい  
たときから野球を始めていま  
した。野球がとても好きだっ  
たし「自分にはこれしかない」  
と本気で思っていたので、プ  
ロ野球選手を夢見たのはごく  
自然なことでした。気持ちの  
うえでその夢が現実味を帯び  
てきたのは高校3年生のとき。  
ドラフト会議で自分の名前が  
呼ばれてからです。もしその  
ことがなくても、大学で野球  
をすることに違いはなかった  
と思います。

どんな高校時代でしたか？

野球三昧でした。"チーム  
ワーク"を大切に、みんな  
で野球を楽しむ、そんなチー